



2025万博誘致特別委員に就任

うるま議司は大阪府の2025年国際博覧会誘致特別委員会の委員に就任いたしました。2025年国際博覧会誘致に向けた調査及び活動について集中的に審議し、実現へとつなげてまいります。

大阪府議会議員
維新府議団政調会長代理 **うるま議司**

ロンドン、パリ、ニューヨーク、大阪。世界の大都市と並ぶ都市へ成長させ、豊中の皆様が豊かさを実感できる大阪を実現する。そのための手段が2025年大阪万博開催であり、IRの誘致であり、副首都化であり、大阪都構想です。実現に向けた取り組みをご紹介します。

うるま議司の府議会一般質問の内容

①大阪都構想のメリットについて

うるま議司 大阪都構想によって大阪市長と大阪府知事をあわせて「大阪都知事」にすることで、よりリーダーシップが明確化し、国内外に対する発信力、影響力が強化され、府民(都民)の望む政策がますます実現されていくのではないかと期待しています。

松井知事 広域行政を一元化し、リーダーを一人にすることで、統一戦略に基づく強力な施策推進や大阪の成長に向けた迅速・機動的な対応が可能となる。



大阪府知事(都知事)という役職を持つ政治のパワーを強化することで、政策の住民理解と実現性が高まります。これこそが都構想の最も大きなメリットです。

②しがらみのない政治に向けて

うるま議司 政治家の口利きや外部との接触があった場合は一定のルールに則って文書として記録すべき。

大阪府 意思決定の過程や事業実績を検証できるよう規則に明記し定めていく。(平成29年8月より規則が改正)



しがらみをなくすることはできません。大切なのはそのしがらみが隠されずに、すべての市民の目のもとにさらされているかどうかです。うるま議司は大阪府における政治家の口利き、外部からの圧力の記録の義務を規則で厳格化させました。記録は情報公開請求をすれば、どなたでも閲覧可能です。

この質問は新聞各紙でも掲載されました。

③大阪の副首都化に向けて

うるま議司 コミケなど、東京オリンピック期間中に会場機能がマヒして東京で開催できないイベントを大阪に誘致すべき。

大阪府 例年東京ビッグサイトで開催される日本最大の旅行博「ツーリズムEXPO 2019」の大阪への誘致を実現。今後も施設強化の検討や戦略的なMICE誘致に取り組む。

④豊中の災害対策を大阪全域に

うるま議司 私が自衛隊と連携して豊中で進めてきた災害訓練におけるUTM座標を活用した情報伝達は有用。府下全域に広げていくべき。

大阪府 今後、自衛隊をはじめ、消防、警察などの支援部隊と意見交換を図りながら、豊能地区での成果を踏まえ、今年度の本府の訓練においても、UTM座標を活用した情報伝達訓練を取り入れ、連携関係の強化を図る。

UTM座標：地点を6桁のコードで表し、他地域から応援に来た土地勘のない救助隊に地点を伝えたり、海や山など地名のない地点を伝えるのに有用性がある。自衛隊が使用。

⑤豊中市域の府道の交通安全対策

うるま議司 豊中市域において平成26年2月に都市計画道路大阪箕面線ほか6路線が廃止されたが、都市計画は廃止されても、旧豊中亀岡線(大池小前交差点等)のほか、旧大阪中央環状線、豊中吹田線など、府が管理する道路の安全対策について、しっかりと進めていただきたい。

大阪府 豊中市とともに設置している交通安全対策連絡会を活用するなど、市と協議、連携しながら府管理道路の安全対策に取り組む。

⑥千里中央地区のまちづくりの推進

うるま議司 北大阪急行延伸、大阪モノレール延伸、新名神開通によるアクセス性の向上や商圏の拡大などの効果を取り込んで、新たな広域的な都市拠点の中核としてリニューアルすべき。

大阪府 単に個々の民間開発を進めるだけではなく、まちの将来像を共有し、豊中市が行う交通機能の再編や、民間施設のリニューアルを、官民協働により一体的に進めることが必要。今後は平成30年度を目標に、千里中央地区活性化基本計画を策定していく。

事務所座談会 毎月開催

毎月第3木曜日 夕方5時より
1/18、2/15、3/15、4/19、5/17、6/21、7/19、
8/16、9/20、10/18、11/15、12/20
阪急岡町駅前(西口)うるま事務所にて
どなたでもお気軽にお越しくださいませ。



府政に関する相談やお問合せは

大阪維新の会
大阪府議会議員 **うるま議司** 事務所

〒561-0884 豊中市岡町北1-1-4
小西商工ビル3階 E号室
TEL&FAX (06) 6857-7770
ホームページ <http://uruma.osaka.jp/>